

# 家庭の生ごみをリサイクル

## 生ごみ処理機の購入費用の一部を補助

家庭から排出される生ごみを堆肥化することで、ごみの減量と資源の有効活用が図れることから、市では購入費用の一部を補助します。**購入前に**環境課へお問い合わせください。

- 購入対象期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日
  - 補助金額 購入価格の2分の1以内（2万円を限度）で1世帯につき1基
  - 補助条件 ①市内在住で、堆肥を有効に利用できる人  
②後日、実施するアンケート調査に協力できる人
  - 補助台数 電動式生ごみ処理機＝7基、コンポスト容器＝1基、EMぼかし容器＝1基（※いずれも先着順）
- 〈お問い合わせ〉 大東市環境課 ☎072-872-2181（代表）



手軽に  
生ゴミを  
減量

## 段ボールコンポストの作り方

環境に  
やさしい!

段ボールコンポストとは、段ボールの箱を容器として利用した、生ごみをたい肥化する方法です。電気を使わず、場所をとらず、臭いもそれほど気にならないので、手軽に始めることができます。



### 準備するもの

段ボール（みかん）、ピートモス（15ℓ）（※）、くん炭（10ℓ）（※）、混ぜるためのへら  
※園芸用品店で取り扱っています。

### 作り方

- ①準備した段ボールの継ぎ目部分（特に底部）をガムテープなどで補強する。
- ②底部が最も傷みやすいので、もう1枚段ボールや新聞紙など透湿性のあるもので補強する。
- ③ピートモス、くん炭を3：2の割合で段ボールの八分目程度まで入れる。ほこりっぽいときは少し水分（米のとぎ汁が良い）を足して調整すると良い。
- ④生ごみ（小さめの方が良い、2cm角）を入れ、必ず1日1回かきまぜる。

### 〈注意事項〉

- 虫を発生させないために、基材の上に新聞紙を敷いて、段ボールを上から布で覆う。
- 箱の中全体をすみずみまでかきまぜて。
- 箱がやぶれるので、ぬらさないように気をつけて。
- 箱がいたむので、水分の多い物は水切りを。
- 初めの2週間は変化なし。根気よくゴミを投入してください。

### ◎（栄養になるもの）

米ぬか、天ぷら油

### ○（分解できるもの）

炭水化物（ご飯・うどん）、甘いもの（砂糖・お菓子）、油もの（天かす、使用後のてんぷら油）、野菜くず、茶から、コーヒーかすなど

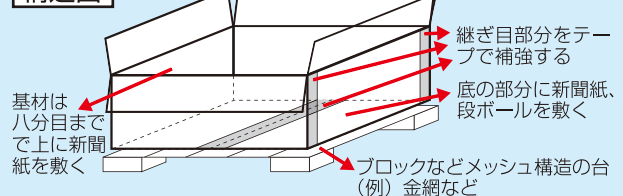
### △（分解が遅れるもの）

骨（豚・鶏から）、貝殻、卵の殻、玉ねぎの皮、塩分の強いもの（塩辛、塩鮭）

### ×（入れてはいけないもの）

腐ったもの、木片、吸いごら、金属類など

### 構造図



※底部の通気性を保つため、メッシュの箱を敷いたりブロックの上に置くなど、箱と床との間に空間を保つようにしましょう。

### ❓ 分からないことは…

〈お問い合わせ〉

大東市環境課 ☎072-872-2181（代表）  
大東環境みどり会 ごみ減量グループ